

田熊ダイヤモンド 株式会社

SDGs宣言



当社は専門知識を持ち合わせたジュエリースタッフがお客様をコンサルティングさせていただくことで、お客様のニーズに合わせた商品提案をし、ご満足して頂けることを常に意識しております。またお客様とジュエリースタッフが時代が変わっても変わらずに人と人の繋がり、心と心の触れ合いを大切にいたします。SDGsに賛同し、持続可能な社会づくりを目指し、当社の企業価値の向上を目指します。

2023年6月20日

田熊ダイヤモンド 株式会社

代表取締役 田熊 晴美

■ SDGsの達成に向けた取組 ■

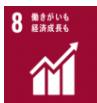
女性活躍の推進



性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。

【具体的な取組】

- 女性の採用数・割合の目標設定
- 女性管理職登用の目標設定
- 女性活躍優良企業の認定（えるばし認定等）取得
- 託児環境を整備



省エネ・節電

CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

【具体的な取組】

- 照明のこまめな消灯や待機電力の節約
- LED化の推進
- 再生可能エネルギーの導入・利用推進
- 工程改善等ロス削減による省エネ推進

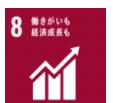


不正競争行為の禁止

従業員全員が、不正競争行為について理解をし、該当する行為が行われないように防止活動に努めます。

【具体的な取組】

- 規程・方針に製品データの偽装・改ざん、技術の盗用等を禁止する旨を定める
- 内部監査、品質管理の所管部署の設置及び実施
- ポスター・社内報による普及啓発活動
- 不正競争行為に関する研修の実施



SDGs経営の推進

経営層が自社のSDGsに関する活動の重要性について認識し、経営の一環として積極的に推進いたします。

【具体的な取組】

- 活動のPDCAサイクルの構築
- 活動予算の確保
- SDGs経営に関する経営層への研修
- 経営層によるSDGsの推進度合いの評価の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。



本宣言書は栃木銀行のサポートのもと作成しております

TOCHIGI BANK 栃木銀行